

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 9 月 24 日 (2020.9.24)

【公表番号】特表 2018-520989 (P2018-520989A)

【公表日】平成 30 年 8 月 2 日 (2018.8.2)

【年通号数】公開・登録公報 2018-029

【出願番号】特願 2017-557164 (P2017-557164)

【国際特許分類】

A 0 1 N 59/20 (2006.01)

A 0 1 N 55/02 (2006.01)

A 0 1 P 3/00 (2006.01)

A 0 1 N 43/36 (2006.01)

【F I】

A 0 1 N 59/20 Z

A 0 1 N 55/02 1 5 0

A 0 1 P 3/00

A 0 1 N 43/36 A

【誤訳訂正書】

【提出日】令和 2 年 8 月 12 日 (2020.8.12)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

担体；及び

複数の銅含有粒子、並びに、Z n P T 及びトラロピリルのいずれか一方又は両方を含む
コ - バイオサイド
を含む材料であって、

1 ガロンの担体ごとの (1) 前記銅含有粒子 (g) と (2) Z n P T 及びトラロピリル
のいずれか一方又は両方 (g) の割合が、0 . 0 0 5 ~ 1 2 の範囲内であり、

前記 Z n P T 及びトラロピリルのいずれか一方又は両方が、1 5 0 m g / ガロン担体 (
約 3 9 . 6 m g / L) ~ 4 0 g / ガロン担体 (約 1 0 . 6 g / L) の範囲内で存在する、
材料。

【請求項 2】

前記銅含有粒子が、銅含有ガラス及び亜酸化銅のいずれか一方又は両方を含むことを特
徴とする、請求項 1 に記載の材料。

【請求項 3】

前記銅含有ガラスは、複数の $C u^{1+}$ イオンを含みかつ $B_2 O_3$ 、 $P_2 O_5$ 、及び $R_2 O$ の少なくとも 1 つを含む、赤銅鉱相、及び、40 モル % 超の $S i O_2$ を含むガラス相、
を含むことを特徴とする、請求項 2 に記載の材料。

【請求項 4】

前記材料が、清浄薬試験条件として銅合金の効果のための E P A 試験法の下で、黄色ブ
ドウ球菌の濃度における 3 超の対数減少を示すことを特徴とする、請求項 1 ~ 3 のいずれ
か一項に記載の材料。

【請求項 5】

請求項 1 - 4 のいずれか 1 項記載の材料を含む塗料であって、

前記塗料が層として表面に塗布された後、前記層が、CIE L^*a^*b 系において、 $94 \sim 100$ の範囲内の L^* 値、及び5未満のデルタE値を示し、 $\Delta E = (\Delta L^*^2 + \Delta a^*^2 + \Delta b^*^2)$ である、
塗料。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0007

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0007】

第1の態様は、担体、複数の銅イオン又は銅含有粒子を含むコ-バイオサイド、並びにZnPT及びトラロピリルのいずれか一方又は両方を含む材料に関する。担体は、ポリマー、モノマー、結合剤又は溶媒を含んでもよい。いくつかの実施の形態において、担体は塗料である。いくつかの例において、担体のガロンごとの銅含有粒子(g)と担体のガロンごとのZnPT(g)及びトラロピリル(g)のいずれか一方との割合は、 $0.005 \sim 12$ の範囲内である。いくつかの実施の形態において、ZnPTは、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン担体}$ (約 $39.6 \times 10 \text{ mg} / \text{L}$) \sim $40 \text{ g} / \text{ガロン担体}$ (約 $10.6 \text{ g} / \text{L}$)の範囲内で存在する。材料は、過度のZnPTを含んでもよく、したがってZnを含んでもよい。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0025

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0025】

1つ以上の実施の形態において、ZnPTは、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン担体}$ (約 $39.6 \text{ mg} / \text{L}$) \sim $40 \text{ g} / \text{ガロン担体}$ (約 $10.6 \text{ g} / \text{L}$)の範囲内で存在する。1つ以上の実施の形態において、材料中のZnPTの量は、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン} \sim 38 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン} \sim 36 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン} \sim 35 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン} \sim 34 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン} \sim 30 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン} \sim 28 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン} \sim 26 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン} \sim 24 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン} \sim 22 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン} \sim 20 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン} \sim 15 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン} \sim 10 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $500 \text{ mg} / \text{ガロン} \sim 40 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $1 \text{ g} / \text{ガロン} \sim 40 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $2 \text{ g} / \text{ガロン} \sim 40 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $4 \text{ g} / \text{ガロン} \sim 40 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $5 \text{ g} / \text{ガロン} \sim 40 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $6 \text{ g} / \text{ガロン} \sim 40 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $8 \text{ g} / \text{ガロン} \sim 40 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、 $10 \text{ g} / \text{ガロン} \sim 40 \text{ g} / \text{ガロン}$ 、又は $1 \text{ g} / \text{ガロン} \sim 10 \text{ g} / \text{ガロン}$ の範囲内である。いくつかの実施の形態において、材料は、Zn及びZnPTの両方が材料中に存在するような超過量でZnPTを含む。

【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0026

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0026】

1つ以上の実施の形態において、トラロピリルは、 $150 \text{ mg} / \text{ガロン担体}$ (約 $39.6 \text{ mg} / \text{L}$) \sim $40 \text{ g} / \text{ガロン担体}$ (約 $10.6 \text{ g} / \text{L}$)の範囲内で存在する。

【誤訳訂正5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0027

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0027】

ZnPT及びトラロピリルの両方が使用される場合、ZnPT及びトラロピリルの両方の量が、約__mg / ガロン ~ 約__g / ガロン担体の範囲内で存在する。

【誤訳訂正6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0103

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0103】

実施形態2

前記ZnPT及びトラロピリルのいずれか一方又は両方が、約150mg / ガロン担体(39.6mg / L) ~ 約40g / ガロン担体(約10.6g / L)の範囲内で存在する、実施形態1に記載の材料。

【誤訳訂正7】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0117

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0117】

実施形態16

前記ZnPT及びトラロピリルのいずれか一方又は両方が、約150mg / ガロン担体(39.6mg / L) ~ 約40g / ガロン担体(約10.6g / L)の範囲内で存在する、実施形態15に記載の塗料。